

☆☆

☆ えじき

☆ コード1 : 0 1 0 0 ファイル : h 3 版 : * * * 区分数 : 0 2

☆ 表記 : 餌食, えじき

☆☆

[慣用句等]

のような

のように

慣用表現

他合成語 1

他合成語 2

備考 <関> 0 1 … > 0 2。

[区分 0 1 / 0 2]

表記 えじき, 餌 (え) 食 (じき)

意味記述 捕食動物の餌として食われるもの。

意味索性 1 R E S

用例 1 シマウマの仔はライオンのえじきとなった。

意味索性 2 A N I

用例 2 ライオンが次のえじきを捕らえた。

連体文例

被連体例 ライオンのえじき, 女郎蜘蛛のえじき, モウセンゴケのえじき。

被連体文例

S 文例

S 卜文例

副文例

サ変文例

述 1 文例

述 2 文例 1

述 2 文例 2

述 2 文例 3

述 2 文例 4

異音同語

参照語

[区分 0 2 / 0 2]

表記 えじき, 餌 (え) 食 (じき)

意味記述 人間の欲望の犠牲となるもの。

意味索性 1 A B S

用例 1 真面目な学生が悪徳宗教のえじきとなった。

連体文例

被連体例 詐欺師のえじき。

被連体文例

S 文例

Sト文例

副文例

サ変文例

述 1 文例

述 2 文例 1

述 2 文例 2

述 2 文例 3

述 2 文例 4

異音同語

参照語

* えじき

* 区分番号 : 0 1 / 0 2 素性数 : 2

* 表記 : えじき, 餌 (え) 食 (じき)

* 意味記述 : 捕食動物の餌として食われるもの。

* 意味素性 1 : R E S 用例 1 : シマウマの仔はライオンのえじきとなった。

* 意味素性 2 : A N I 用例 2 : ライオンが次のえじきを捕らえた。

[意味情報 1 / 2]

素性 R E S

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 2]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ

動詞 | ニ ガ, (小鹿) ヲ | ★ | ニ | する。

ガ | (ライオンの / 猛獣の / …) ★ | ニ / ト | なる。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO <主体> {動物} ライオンの-, 女郎蜘蛛の-, かまきりの-。{食虫植物} モウセンゴケの-, タヌキモの-。
<価値> 格好の-。

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 えじき

要素表記 えじき, 餌 (え) 食 (じき)

補足

合成 | 名前

合成 | 名後

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

* えじき

* 区分番号 : 0 2 / 0 2 素性数 : 1

* 表記 : えじき, 餌 (え) 食 (じき)

* 意味記述 : 人間の欲望の犠牲となるもの。

* 意味素性 1 : A B S 用例 1 : 真面目な学生が悪徳宗教のえじきとなった。

[意味情報 1 / 1]

素性 A B S

関連 | 同義

関連 | 類義 犠牲, 食べ物

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ | ★ | ガ | ひっかかる。

動詞 | ヲ | ガ | ★ | ヲ | 探す。

動詞 | ニ ガ, (悩める若者たち)ヲ | ★ | ニ | する。
(取引会社)ガ | ★ | ニ / ト | なる。

動詞 | 他

動詞 | 副ニ

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副ニ

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ

NPOナ ×

NPOノ / ナ ×

連体文例

[連体被修飾用法 1]

ノNPO <主体> {悪徳者} 詐欺師の-, 宗教団体の-, 悪人の-, 悪霊の-。

ノNPO補

〜ノNPO

他NPO

被連体文例

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 えじき

要素表記 えじき, 餌 (え) 食 (じき)

補足

合成 | 名前

合成 | 名後

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他